※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和５年度　社会科

教科	社会科	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	明解「歴史総合」　（帝国書院出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

『歴史総合』は、新しく開設された社会科の科目で、近現代史を中心に学んでいきます。世界と日本の歴史の結びつきを深めて学習する内容となっています。各授業において、「確認」と「説明」の項目が設けられています。生徒の皆さんは、主体的に授業に取り組み、知識を得て、表現する力をつけて下さい。

そして、授業を受ける中で世界とその中の日本を広い観点から考え、新たな発見をすることで、歴史を好きになり、常に学び続けて下さい。

２　学習の到達目標

近現代史において、基礎的な知識を深め、日本史と世界史の時代の流れに沿って相互の関連性を理解します。また他国や他国の文化を尊重する力を育み、探究的な学習や表現力を問う学習などにおいて適切に活用できるようになります。

各単元で設定される問いを「歴史的な見方・考え方」に基づいて多面的・多角的に考察し、考えた自分なりの意見を文章化し、それらを基に発表できるようになります。

自ら問い立てたり、資料を読み取る際の疑問点を考えたり、他者と積極的に意見交換をすることで、主体的に学ぶ「積極的な姿勢」、「見通しをもった学習態度」が身につきます。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	①　知識 近現代史における歴史的事象の基本的な知識を時代の流れを各単元のテーマに沿って理解する。 ②　技能 習得した知識を活用し、資料から様々な情報を適切に読み、その情報を効果的にまとめる。	設定された「問い」を解決するため、近現代史における歴史的事象を「意味」「意義」「時期・年代」「推移」「比較」「相互の関連性」「現代との関係」などに着目し、多面的・多角的に考察する。また、考察するだけでなく、発表して説明したり、文章化してまとめたり、他者と議論することができる。	自らが歴史の学習において、「問い」を設定し、資料を読みとる際の注意点を自分なりにまとめたり、他社と積極的に議論・意見交換したりするなど、主体帝的に近現代史における歴史的事象を学習することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	江戸時代の日本と結び付く世界	江戸時代の日本と世界は，どのように結び付いていたのだろうか。 17～18 世紀のアジアやアメリカでは，どのような貿易が展開されていたのだろうか。	a:16～17 世紀のアジア諸国の交易が盛んになった様子を概観し，そのなかで日本が「四つの窓」による限定的な交易を行ったことを理解している。 b:江戸幕府が貿易を統制した目的について考察し，表現している。 c:18 世紀の交易と現代の貿易との違いについて考察し，その変化の要因を追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	欧米諸国における近代化	欧米で起こった市民革命・産業革命により，社会はどのように変化したのだろうか。 イギリスの革命とアメリカの独立戦争によって，どのような政治体制が生まれたのだろうか。 フランス革命によって，政治と社会はどのように変化したのだろうか。	a:市民社会と国民国家の形成，資本主義社会と国際分業体制確立の経緯を理解している。 b:市民革命および産業革命の経緯などから，諸改革の意義と現在社会との関わりを考察し，自分の言葉で表現している。 c:市民革命や産業革命が現代社会に与えた課題について，解決策を追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	近代化の進展と国民国家形成	近代化が進むなかで，欧米諸国はどのような国家を形成していったのだろうか。	a:明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 b:明治維新の歴史的な意義について，現代の日本への影響と関連付けて考察し，自分の言葉で表現している。 c:明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

2	アジア諸国の動揺と日本の開国	近代化した欧米諸国の進出に，アジア諸国や日本はどのように対応したのだろうか。 どのようにして，アジアの各地にヨーロッパの植民地が形成されていったのだろうか。 清は，ヨーロッパ諸国の進出に対してどのように対応したのだろうか。 日本は，欧米諸国の進出に対して，どのように対応したのだろうか。	a:欧米諸国の進出によるアジア諸国の変容について理解している。 b:アジア諸国の変容を比較したり関連付けたりして考察し，「西洋の衝撃」の歴史的意義について自分の言葉で表現している。 c:欧米諸国の進出とアジア諸国の変容が現代社会にどのような課題を生み出したかについて考察し，追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	近代化が進む日本と東アジア	日本や東アジア諸国は，近代化を通じてどのように変化していったのだろうか。 明治維新により，日本はどのような国家に変化したのだろうか。 近代化の進展により，日本・清・朝鮮の国際関係は，どのように変化したのだろうか。	a:明治維新とその後の日本の変化やアジア諸国の変容について理解している。 b:明治維新の歴史的な意義について，現代の日本への影響と関連付けて考察し，自分の言葉で表現している。 c: ③明治維新やアジア諸国の変容が，現代社会にどのような課題を与えたかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	第一次世界大戦と日本の対応	第一次世界大戦は，日本を含む世界の人々にとってどのような戦争になったのだろうか。 ドイツとロシアの対外政策の変更は，どのような対立を生んだのだろうか。 世界の国々とその国民は，どのようにして第一次世界大戦に関わっていったのだろうか。	a:国際関係の視点を軸に，第一次世界大戦勃発から終戦までの経緯と，参戦各国の社会の変化について理解している。 b:第一次世界大戦の総力戦体制下において，列強の戦闘員・列強の非戦闘員・植民地や従属地域の人々がそれぞれどのような目的で戦争に協力したのかを考察し，自分の言葉で表現している。 c:勢力均衡に基づく国際秩序と大衆の戦争参加が，現在の社会につながるどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

	国際協調と大衆社会の広がり	欧米や日本など，世界各地に広まった大衆化とは，どのようなものだったのだろうか。 第一次世界大戦後，どのような国際秩序が形成されたのだろうか。 第一次世界大戦後，東アジアではどのような変化が起こったのだろうか。	a:ヴェルサイユ体制によって形成された国際秩序と，国際社会や各国に生じた政治・社会・文化の変化を理解している。 b:新しい国際秩序と大衆社会の特徴について考察し，自分の言葉で表現している。 c:ヴェルサイユ体制に基づく国際秩序の成立と，２０世紀前半における大衆社会の到来が，現代社会においてどのような課題を生み出したのかを考察し，その解決策について追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	日本の行方と第二次世界大戦	大衆は，どのようにして戦争を導いてしまったのだろうか。 世界恐慌は，国際協調体制にどのような影響を与えたのだろうか。 なぜ，日本は日中戦争へと突き進んでいったのだろうか。 第二次世界大戦は，どのようにして世界規模の戦争になっていったのだろうか。	a:世界恐慌から第二次世界大戦の終戦に至るまでの経緯について，大衆とマスメディアの関わりに着目しながら理解している。 b:ファシズム体制の形成から終戦に至るまで，ドイツや日本で大衆がなぜ戦争に協力していったのか考察し，自分の言葉で表現している。 c:大衆の戦争への加担という問題を現代社会における課題としてとらえ，その解決策を追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	再出発する世界と日本	第二次世界大戦を経て，国際秩序はどのように変化したのだろうか。 第二次世界大戦後，どの国々を中心として，どのような国際体制が作られたのだろうか。 アメリカとソ連の対立は，ヨーロッパにおいてどのような形で表れたのだろうか。 日本軍が撤退したあとのアジア諸国は，どのように主権を獲得していったのだろうか。	a:冷戦および冷戦構造の形成と，国連を中心とする平和へ向けた新たな国際秩序について，日本と関連付けながら理解している。 b:国際連合を中心に，第二次世界大戦以前と以後の国際関係を比較することで，戦争の経験が人々に何をもたらしたのかを考察し，自分の言葉で表現している。 c:大戦後に形成された冷戦構造と国際連合による平和維持体制における課題が，現代社会にどのような影響を与えているかについて考察し，解決策を追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
3	冷戦で揺れる世界と日本	冷戦が展開されるなかで，日本や世界の国々はどのような選択をしたのだろうか。 アメリカとソ連の緊張と緩和は，国際社会にどのような影響を与えただろうか。 日本は，どのような国内外の状況のなかで高度経済成長を遂げたのだろうか。	a:55 年体制の形成から高度経済成長に至る日本の動きを，冷戦下の国際情勢を踏まえながらその中に位置づけて理解している。 b:冷戦下の日本と世界の動向について，政治・経済の関連や諸地域間の比較を通して多面的に考察し，自分の言葉で表現している。 c:冷戦期における各国の動向，現在の社会においてどのような課題を生み出したのか考察し，解決策について追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	多極化する世界	冷戦が展開されるなかで，日本や世界の国々はどのような経済成長を遂げただろうか。 1960～70 年代のアメリカが抱えた問題は，国際社会にどのような影響を与えただろうか。 東アジア・東南アジアの国々が経済成長に成功したのは，なぜだろうか。	a:１960 年代から 80 年代を中心に，冷戦下における各国の選択と経済成長について理解している。 b:各国の選択を比較し，「東アジアの奇跡」が起こった要因や世界史における意義について考察し，自分の言葉で表現している。 c:冷戦下における各国の政治的・経済的選択が，現代社会にどのような課題を生み出したのか考察し，解決策について追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り
	グローバル化のなかの世界と日本と日本の対応	冷戦が終わり，グローバル化は，世界をどのように変えただろうか。 冷戦体制が終結したことで，世界構造はどのように変化したのだろうか。 冷戦の終結は，アジアの国々にどのような影響を与えたのだろうか。	a:冷戦終結の過程とグローバル化の特質について理解している。 b:グローバル化の進展や地域統合，ナショナリズムの強化について各地域を比較して考察し，その特質や問題点を自分の言葉で表現している。 c:冷戦の終結とグローバル化の進展がどのような課題を生み出したのかについて考察し，解決策について追究しようとしている。	定期テスト	定期テスト レポート課題 討論・発表 学習の振り返り	レポート課題 討論・発表 学習の振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度